

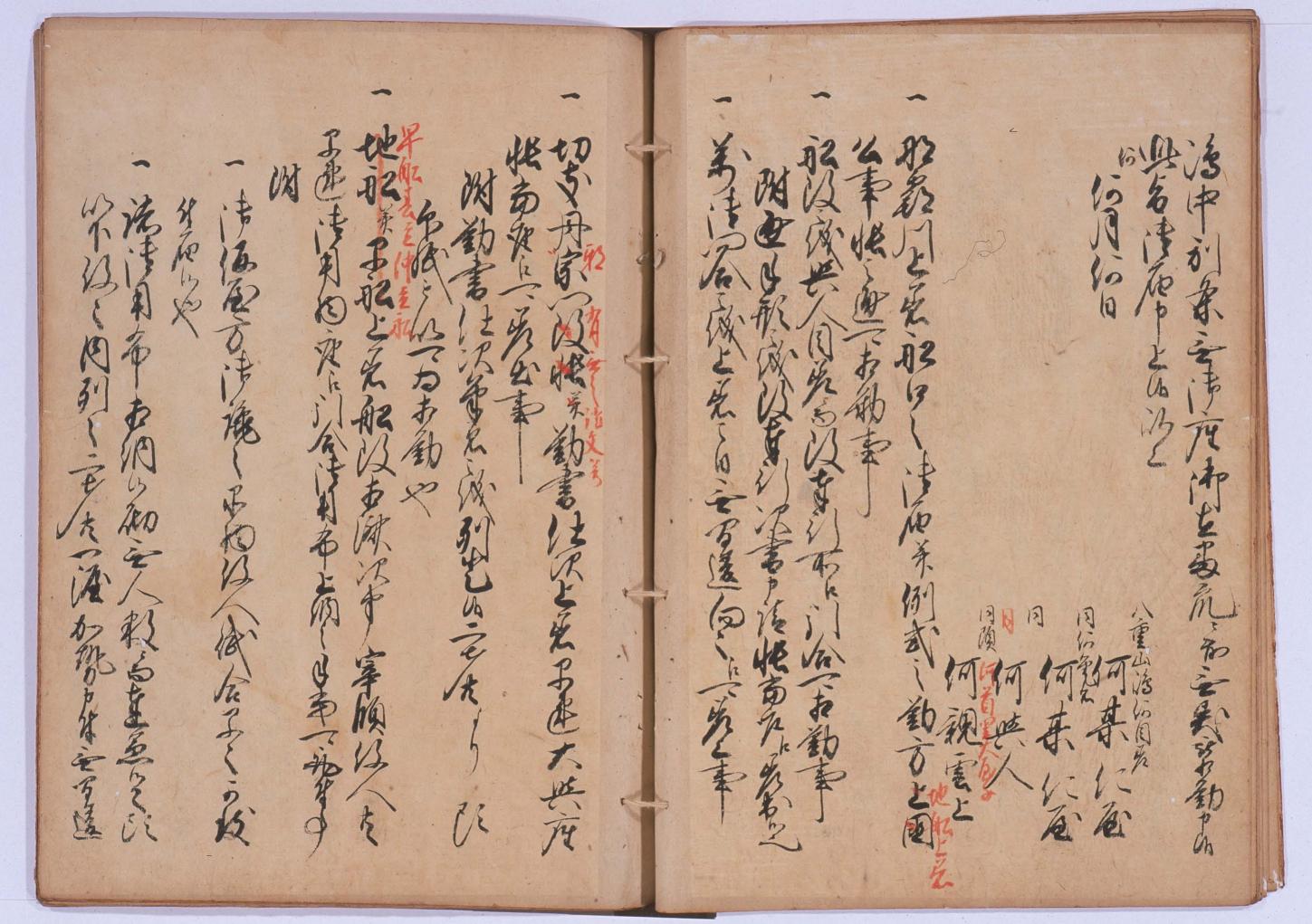
æ いわ 記社 动 と風く わ余 分 N 物を考えているいとうちょうゆう うらうれてま えしんでそう を書していたうなけを記を招 活動を見いれた低い あっころうちょうにしんことしゃいうなや いお活動之け 白波あるし らちいてこう いけらま 1 A を伝列や 江書系が成了る くとんせんうりないたとんこといれ 向之 るう村と同 あもた あん後 TA に風勢 石戸に 杨 成を戦ったろこそん く有学 とき 例焼しかておとま くろうれ (it も方例にあえたや 52 、えれま くとてあれない いえるころんにろう のうううろうで、彼中あらり んそみたい ま Jo to んたる彼い方をう Six そ朝を起るまる しままなん るれいか いたいうちょうしろ かへれもいち えんちんちう 次自分れ いたいこう えんいど いたてるも

Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library

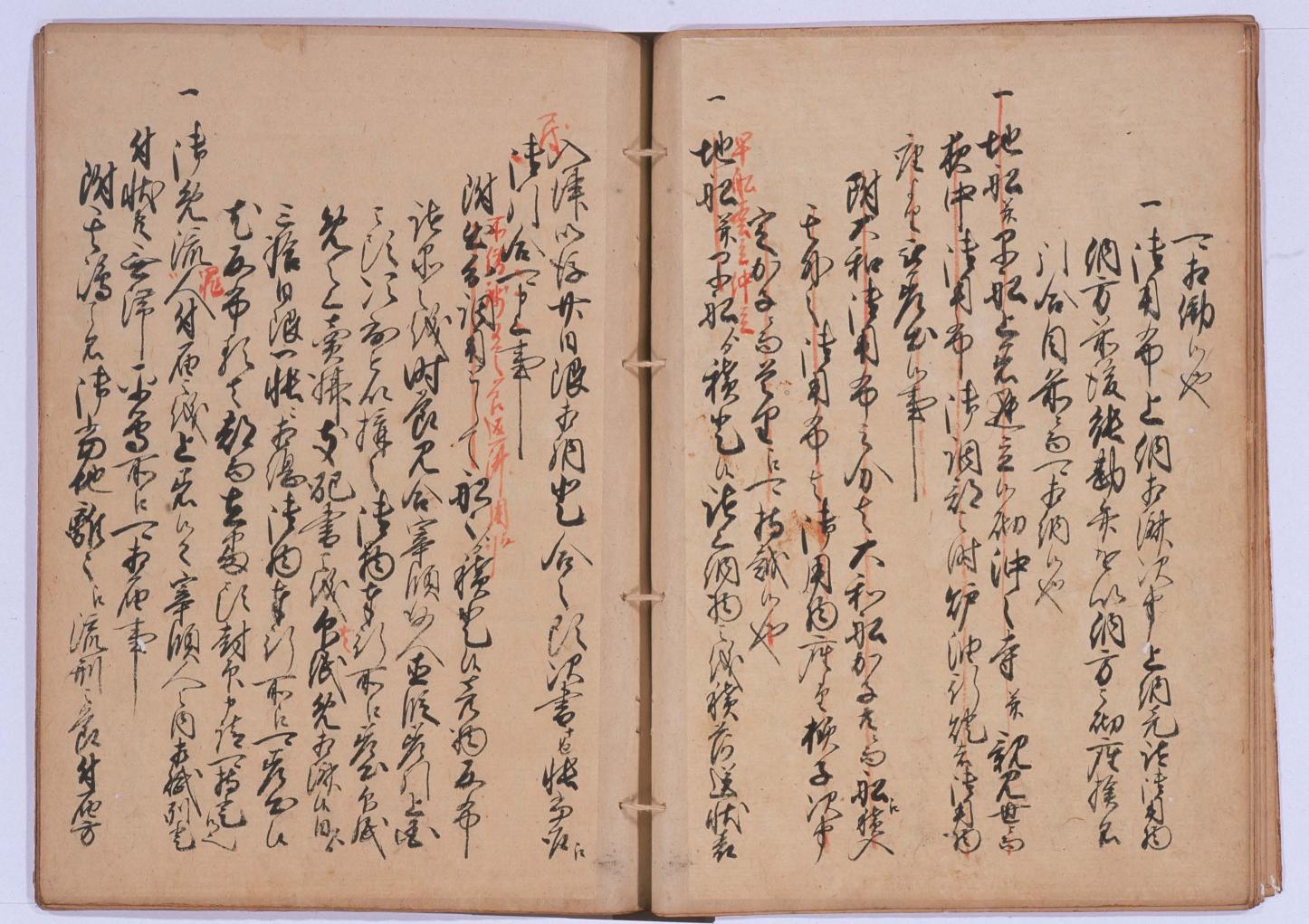
を正ちい F うれる美国の に記火法 ž 秋台送城 成後 人子 は在きをある EX 後にとい 常 ちとえ るたい 力不美 ちをむち うたっ 「ないいやけた ちょうや しんからくれるい などいるれたるまちてなま い内しんであと残うちなる古後 いないって うれっていろうろ れのや 、例れろれ 見他门 るう成と風いん いろろこ ま 康悦 à るい 和客日日日の版書 WE BA R 公航 いろいるしの 4 Th く彼いるへんをしの いましいわときわ でとま K 小を記とれかち していろういま えたなるとうんん くちろうちょんいの 派を次ん 和個之 えっちんうち 3



他なえるなし、それとしいうううのなんなないなる いれたないのとれたたしてももいいたちゃ JUP 形すってなんれますりいんしれたなまれったいい る 和日代はれる一次に日経了に気かをるびを としいけたしきのなけるま うる市地系るれ後の後へという 方花根成に月初の思いをえ、小兴方下を方 いのうちをい 、重山活時 内山村をもいえんもちであって、 将王をというのえている、極人的三月版 いと愛し、「夏日日書法と気公事性 附くなちてひろれをくかけていましますい 泡花 凡能をの対われたらく時周年所 るい、兄和でんれま いちをえていた金金んけえる水と事が はふをもういんできてい、 きっしいすいいわちしいわまう 不能をえ やくと風くをきたけを派寧族は あり かえれもろう TE いれんしを意かしいないとをしてい きわまいあい T 用都一時用的後八八天家会と月 115 N



Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library



ノイズマ にをお 私友をえれる後と事人族を 事にかく引きまするかくいたうちょうろう ちまんの 、わちそんかんかしとるしれた水のもあ (D) うけれんころうろをくそれすでもの 東京なもう 近してお、へと うれとうしろ 人 むねだ系花のちゃしていってんしの と言様一 れるとるしるしろうい るしるが方松らても沢しい ったけなし、人気くら いわとおしるしろの他うちとうをみぼを てるえれ、「あためくちろんんるとそろ い族をした れまう 長うすらんにそうかえ来他的でや いろうえるなにないなっておるあの 「 いをくまってとなりならえ液 はねいわれるありのまれいそうい 山をうけるる山いいを信他 ありもろうな いわれ るしてあして格へらておもしい れまし 「あもましんこれもたろう でわ あた あきうな いないるると たいまの之 ちちなた 格政

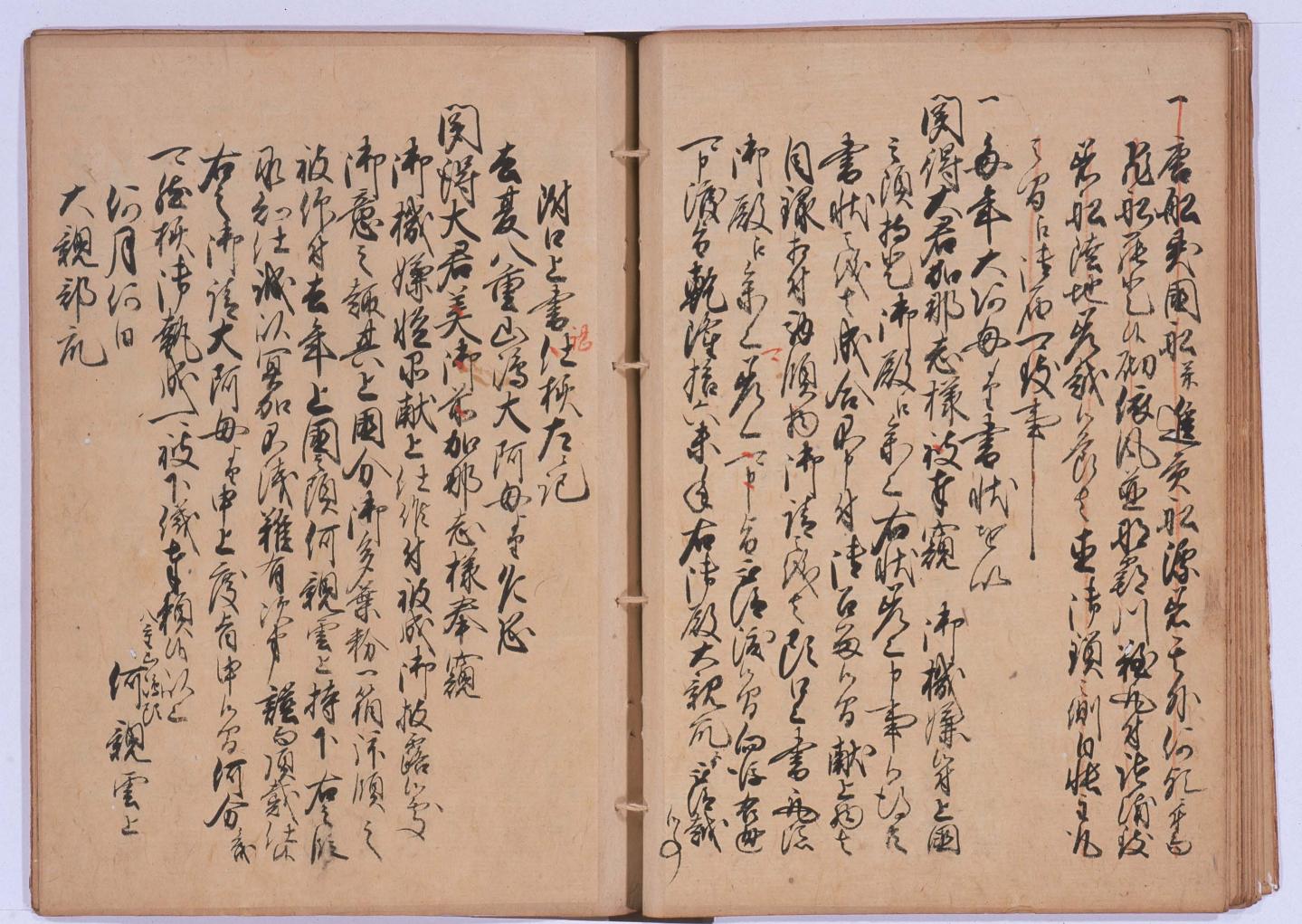
Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library

ちん 222 7 いいの 「夏まったちんしいわ いしょう いれらしていれんすうちょうのちま ゆるるをそれならんらい 5 なとい 25 それん 8 ころいう事いろ 王 福んいもんとまでわわれ (tot ふう谷肉 こんたん、れたたたのでの F 51 6 ないたいと なもう うころ をないろう (10.12) K 刘素 不就風也 「あちをれ 中人取ら 、水依書 なってくれたわ An 日本

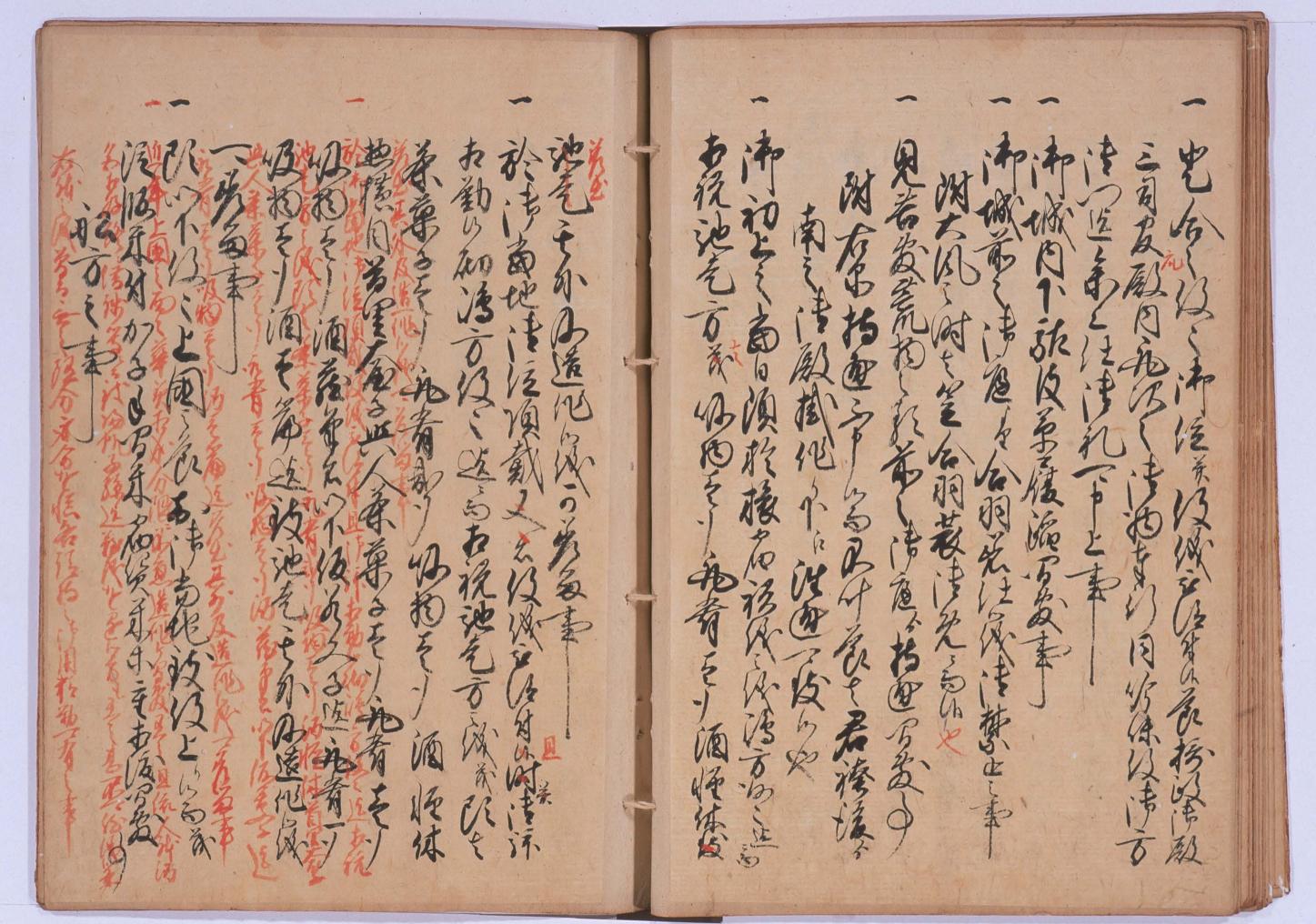
Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library

6 ったろれる X ううし お いなし、そう月かえ じるま いち ころう 13 公月、 人及た 民 いちゃ いや えられ ちきも洞される たま 、自治と うちんしっ 电派 んたうなな な派 えらんで in the iz 2 こうれいない の月かる心 それどんな 臣死 いるまる VP Ais いてなって っちん 良大会 CAR ちいえ とと いうてい 100 15ms

Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library



Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library



Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library

るこれとうりないですもしていいうにん th 和ろう町と風 地心に南承になりねたかまりでいいとうとう の月中地記ら酸きれをあるというれるう 杨 と わをマヤま ないるまえ、ちょうなもろびをなしい村くいちんのあをけしくれとうちろくなっているであっていたいとう いいう被いいわ後へえいしんねて人言 ふるま いともいいであいま Ner + R 事後くて、彼いと るちま いて事例以 あるかえしんのろうろうろういろしていれ 雨業はむれはとををけるいてに内容 去 ALL AND -としていていていてもある 近人記えい法思記病也ま ふっなま 人物会らんれそうえるか そ双元お子 いわめま へがアン in

Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library

い後へ んまく あっると ここの言い たるふうかに個日報と記をうれたしい うらう わらいうねまるにしてい Ą あいう肉食しい ろちいろいた 双克格东北北小金的一般了故派人 を出してんやねちにおろうといれ 八王 人なをくみるうける地路く彼のをすれ A いいましていたちしんうろう そろいしまい、彼にしていない、ろうろ 又気 酒ちる い湯一双完ちを 「おれれれを 法人人村を沢中 えていをあるあい るれんえた世府、家山人民的死 した 2 No. いらてまして L 何ものころなててたろう える - 希文古法を人える新的ちま 1 120/10 ちゃ 以来の文母言の以来 あるならろろし 人で記まですで していろううちょうでん R するうてもくれい はれるていて ふる いまし

Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library

はちにいろうやけるしくないころいう 七主 市西は福というの日の人が凡にするいろ れえるういやち次かいるちなの事に伝来 えってくられた人人中の気がないないなくろう そしたりない いれけは人かりのあしろれていま う約ま われいたとしいれたやち就らたねきちらとうと る世校らりたほう税へを受感、私るま は高いっから~初度を取ている母を伴を るをいて事に以てそ人えばなえていてる 下れるとゆうちろうなかれるれぞく神どろの 北京でほうが彼られらきるをそうろ いちょうういましあれるこうそのなるを 方言馬形たいろうるあるではちまりで う、月中であけらますないとあえ、 けん ふればあぼうなんでない なでいいいであまいや いいうでであっとま ちか 地形

Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library

3Ve P そい年史武子人 あっとふる年天也で「秋やある」南年 の低以強い内御書、おろう年教をこうい 32 あとしてそうないないたで ろうではいまうわれると教年をえるのうう ショー おうますうろういかり おうでりは名ろえかいゆまちの伝をうみ ちとわなんないできとんろなないろも 初山沢いるこ 、もっていたいない、記動以中動意を用 らいえもはいれおシノオをしゃく、うとうちも 記言語く記録との法事かる動する法事く 彼らなっち ならまたこれにたいたらりゆうした いたわえたや 秋松石裕たんは (いろう) あいる ゆあるこれ、一月る食以種、肉もほど 北京下格は れちよういなし、ういうなをしちいよ うちし 人人の成年らる人の市保す 十六ますうというをしま いんしんましいあるものもう あいなえるにあせる、和を 、根をはたち代を気を あったれろうもうち 、動意は次もら極 ~まいらいたち~いな

Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library

in the ゆれら酸ゆれったころは雨的をふをを TAN んろうろ の三年 報る日天属 のうちとしい、あまい、時に人人のもう るなんけをろう の後少 んろう K 2 日本回花、 それけいま しま ところあ あれこうしょう -しろれてきもいを渡い と思うびに着文子の下るえいと思ええ ちっていいい とえ るの えが RR アたまうかるに 以下るなん故格えいいもろん XXX な 格没てちれるころしろね にたいんたちる っけん st the star たわい 20 かえる夜をいったいろう 万地にしたいでもも からんとりかいうを 、いいんをたいわれいから しいたうえきんでしる ~ 客顺山 秋大子 とう 法や ー記になたは経没方 「下、記録す いれん くそんえ しんろく

Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library

あや りて 10 取物 月から月日をたんで 肉福室とうるころ、風のなるない とう うちまろうてするとしんしくうちょううううう 至帰 ふれてある えてろろろえ いなんんと ふいないやう 「えん」を シシシ いんまったち のかる中しらっかかっている人本を信う 「こころの、「あくあく」ない 0 2 大下中好をしか ろうかと · A at the 一次長春 小本本 つちわ in あいろう 山田と 光幸しんこれを祝いか いかいうちろう Sh いうち も近か をえけをくこれはほう いれんの しきたんをちえられ 格役でないも肥え いそけん 裕没中外を必死し 、見ていておくます うろいうかんしっち 後のろきんれ いらえてゆっかうねん 这八张 ったちれちらい 中国王 いろいろ いちゃ える

Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library



Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library

A えい家 A いちちん 元系も Ā 动 E 0 ちん しいんけっかもの わちも 領 あわ R たちらん 4 かわえる くいった いれ A Ka) - AC

Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library



すればすいあんれていいいののちれをう ろもま うち れま 同年えびちがらおとしてある人の文丹以北 うちをもしてんい、彼いてもはいいしましても りいちちをゆきれ事例以人にも後のろ うろびないないる、神名割、此名言 ł 国をちるおとしばくたんしちにわないを万屋 院は高地が不居とししい人公事快来も例う 有法国~法家かえね~を放地に同時 いちかりにはほくっていく若久こ年いられと たるいてたえるれるなんでおもしいものを快い 万比教えたうかこうするほぼあもってき れきんいま 人人家 附流村をうちい、肥成書けでいうかや 附客を記しているとうちょうない人 ゆあばおれるほうかがあるっつな没事 しいいわれ アネターをどろうくろれてたない、 いんんえるのなっているををえていたもして はしろ

Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library

言記の松らしないないで、彼為家と松松あみ こののなせいわれてきちいいかれてしまう 北京ないろうちとうなわれ、京松内造へる 法根わるし、ないろしろ強くしていてあける あきえるに利しいれたのしてあるます いるのけるいてものからかましたの でには いろろのし、あんちましいも神いるたう のいれま 、わんま ふたいうなま ころは文な派人の考了の方法教神後 かしろんなはられる白化で就至手 人下中国る雅山福日本一日人間をしまし 内西れもまひろ~ 代合~ 初れるひん 中白花菜公事美人多人之间沉在山机花台 教をもえ そう 波むているなをきや 柳をふうねも此 るみ格役北をきてあましい TA

Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library

外とす 年 を北京 たえ 七月十三日を同十つの近十 封 えまうほうろもっていらえる えらていち してそ を起くえるであい れっこうちゃ 4 勤好 竹為市役を付約をえま いてきったいろうううう 「なのの同時 人々いま 内人之无服際れてか後移居日 、主本 A Gy S そう大山 根あたア R うわって 云 何記後座方向い 、万下兄弟しけち肉 あまちろこそうのそもうた わちりんを書くれ 万良し い本切でも次に乾隆 田田 ふら月ちる 液液ならん 月かる、松白医疗法 るみともれる 人ととうま うえへ 人民人をして 亚

Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library

まるいろうちもた人人人人人人人人 るころはなん、家族のなどをはないろう ちまも八 きえらしはいれもにあって たいちもってもを い万方回い 北送途るるかわしは同し人方同い ~ ~ 村方回八 あんしていい あまうしんられるういましていますねいは 海なれ というのを いまち、 一回意次時青日、肉季う天施しいち ち なれをわらゆう村がれ 成というちちょうま 彼をいうわれてし ま おしれい成われらくか 南年中勤方でき夏季温は次 くろはしこうカリいん くろうま 中韵年一人沉平山月古路教 方沢ま まううけるやいちと 松子天花は いろちまもいいましいいうろ 日またでする いるたい人方動しくろうかか いなえん くい村心をえれい ないわらくろい 人间以 た日日

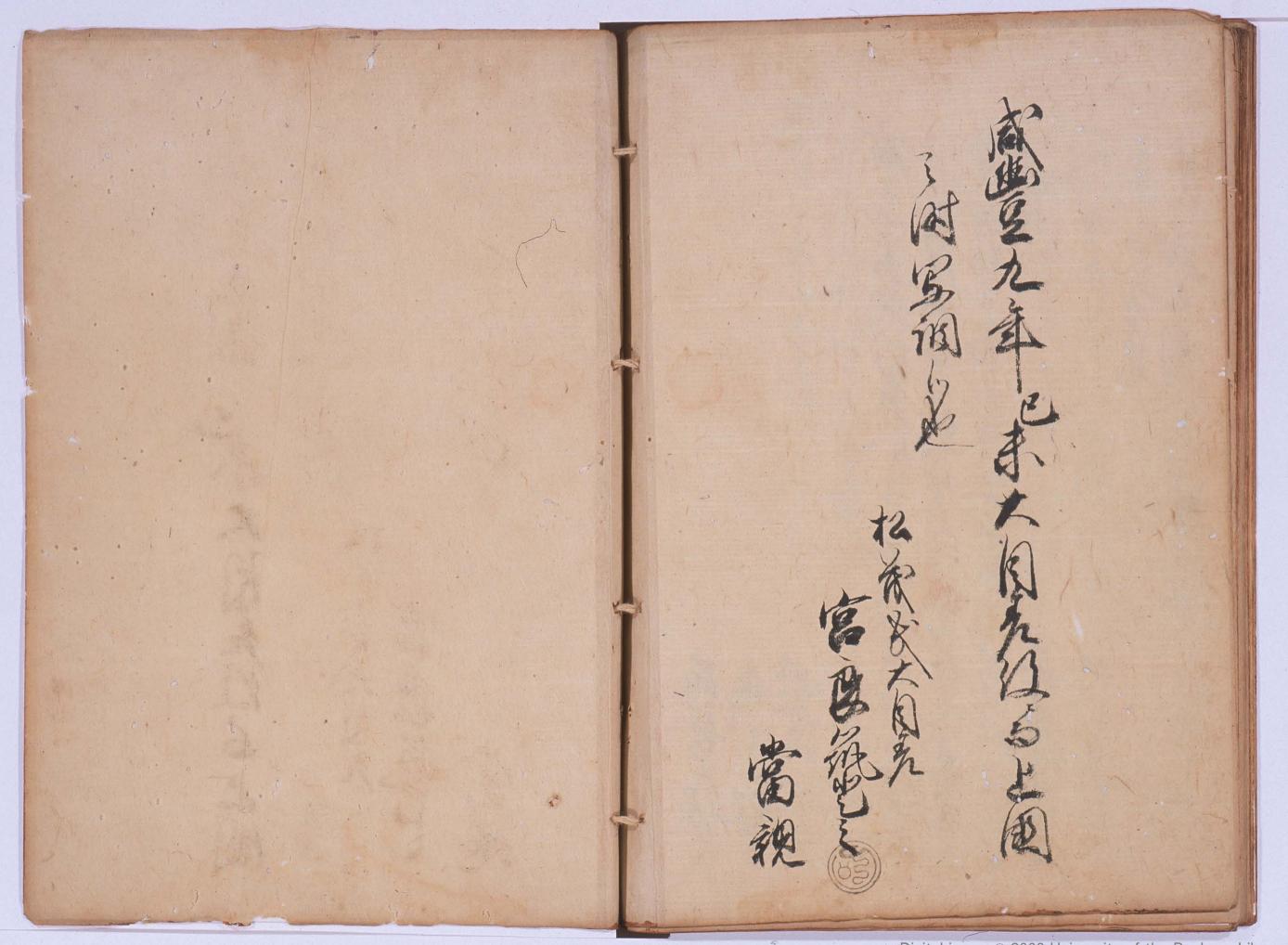
Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library

やいちるにはあとうかいをうしまし、 中国にやたろいやれてあ いろしんたにあいたろ えからっちたくなっと言ないいいいとうな 方へんかなでいいわらい、彼られいわまうで たっちない 日本 5 R いちものれてしし限えないの前であすま 内たんれちないないしませいちちいん 内に南へら来 施 般語書 ~~~~ 株根のもち 同时通事が低事がかう ないま なくちいゆれいなけるほとなえもに て日間方金ををもくあってあるい 放下書を うるにちとうましろ うるせき いいれにあることのはれれいい ふる 山橋 ふちきいまた 次きまする しまななく

Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library



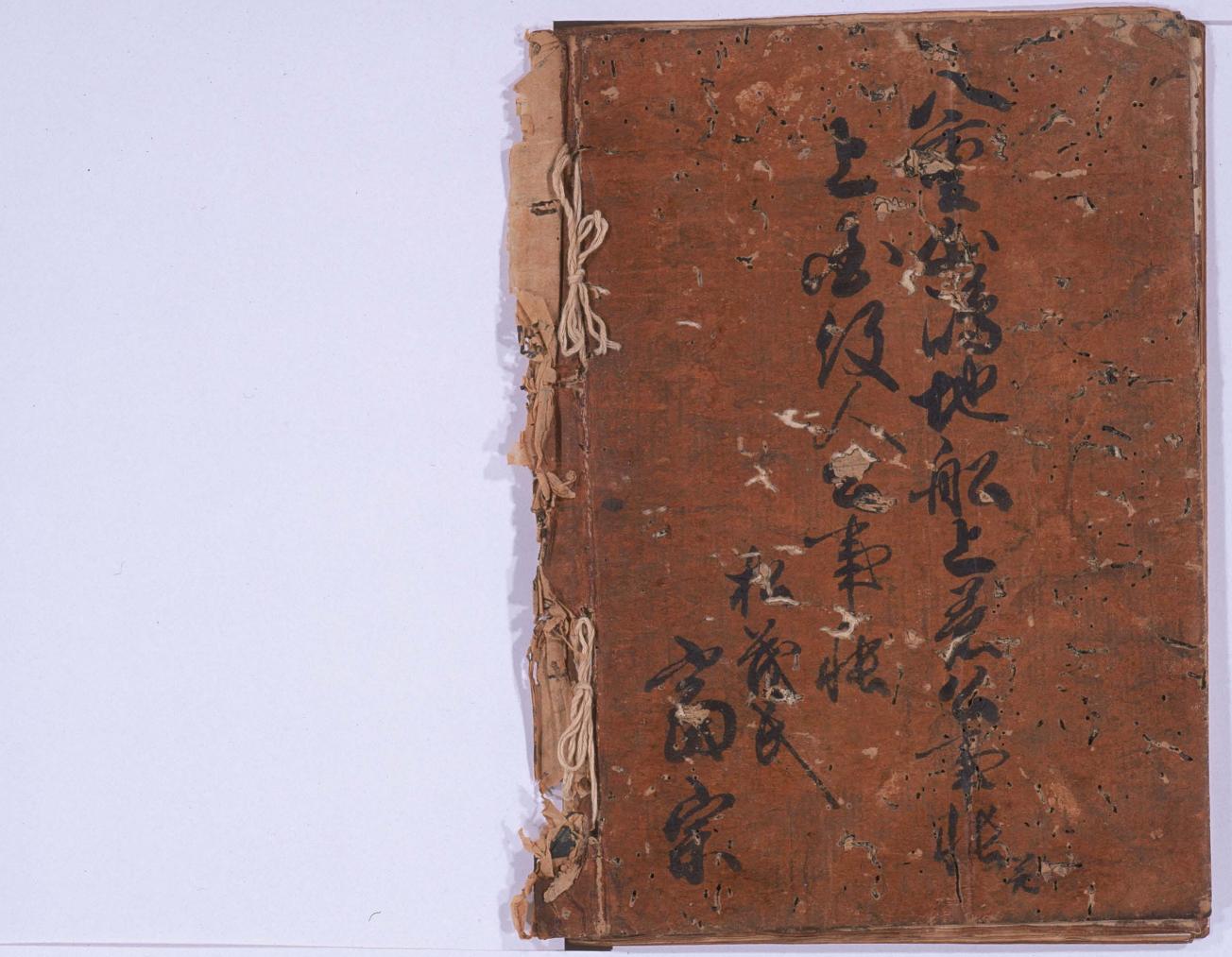
Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library



Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library



Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library



Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library